



2024年1月26日

各 位

会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉村 昇
 コード番号 4235 (東証スタンダード)
 問合せ先 管理部長 河辺 尊
 電話番号 042-644-6515

**2023年12月期通期連結業績予想の修正
 および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、2023年2月14日に公表しました2023年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正したうえ、同日に公表しました2023年12月期期末配当予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結業績予想の修正の内容

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 21,100	百万円 3,500	百万円 3,000	百万円 2,100	百万円 2,100	円 銭 115.00
今回修正予想 (B)	21,000	3,700	3,000	2,600	2,600	153.50
増減額 (B - A)	▲100	200	0	500	500	—
増減率(%) ()	▲0.5	5.7	0.0	23.8	23.8	—
(参 考) 前 期 実 績	19,595	3,197	2,865	2,051	2,051	109.17

*当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の連結業績予想および2022年12月期実績における基本的1株当たり当期利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

(2) 差異の理由

当期の販売数量は、家具やキャンピングカー向けが海上輸送の正常化による在庫調整や米国の高金利政策の影響で第2四半期を中心に当初予想を下回りましたが、航空機向けが好調であったことに加え、為替レートが予想前提125.0円/\$に対して通期平均140.6円/\$と円安で推移したことで円ベースでの売上収益はほぼ予想通りの着地となりました。営業利益につきましては、円安効果に加え、物流費の下振れ等により予想を上回って着地し、移転価格税制による日米間の税金調整によって実効税率が低下し、当期利益はさらに上振れると見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 2023年12月期期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	-	-	円 銭 31.00	円 銭 31.00
今 回 修 正 予 想	-	-	-	39.00	39.00
当 期 実 績	-	0.00	-	-	-
前 期 実 績 (2022年12月期)	-	0.00	-	31.00	31.00

*当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の期末配当予想および2022年12月期期末配当実績については、当該株式分割の影響を考慮しております。

** (1) 修正の内容は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種優先株式（非上場）の配当の状況は下記の通りです。

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	-	-	円 銭 68.00	円 銭 68.00
今 回 修 正 予 想	-	-	-	85.00	85.00
当 期 実 績	-	0.00	-	-	-
前 期 実 績 (2022年12月期)	-	0.00	-	68.00	68.00

A種優先株式は株式分割によって株式数は変更されず、A種優先株主が普通株式を対価とする取得請求権を行使した場合の転換比率が分割の比率に比例して増加します。また、A種優先株式1株当たりの配当は、普通株式1株当たりの配当×2（分割の比率）×1.1（円未満切り捨て）となっております。

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続することを基本とし、企業体質の強化を図りつつ、将来の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案し、配当を行うこととしております。2023年度～2025年度の中期経営計画においては、設備投資需要が継続することから、創出する利益を投資・内部留保・株主還元バランスよく配分することを念頭におき、配当性向は概ね30%を目処とすることを掲げております。

2023年12月期の1株当たり期末配当金は、期初においては配当性向27.1%となる普通株式31円・A種優先株式68円と予想しておりましたが、同期の業績が上述の通り期初に公表した予想を上回って着地する見込みのため、今後の業績の推移、財政状態、事業展開等を総合的に勘案し、配当性向27.5%となる普通株式39円・A種優先株式85円と配当予想を修正することといたしました。

以 上